



“ことば”をどう伝える？

先日、スマホマナーアップセミナーが行われました。フィルタリングの設置や、スマホの使用時間など、長坂中生の課題や改善点について、生徒会の子が伝えてくれました。また、そのセミナーの中で、文字によるコミュニケーションでは、自分の思いと相手の受け取り方に違いが出ることもあるという話がありました。今回の人権だよりでは、その点について、再度、考えていきたいと思ひます。



みなさんは、以下のやりとりを読んで、どのように受け取りますか？

【その1】

Aさん「明日、駅前に遊びに行こうよ」
Bさん「私も行きたい！」
Cさん「何で来るの？」

【その2】

Aさん「ごめん、私のせいで」
Bさん「気にしなくても平気だよ」
Cさん「Aは友達じゃない」

【その3】

Aさん「さっきはごめんね。言いすぎた」
Bさん「もういいよ」

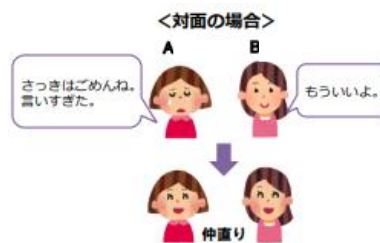
やりとり【その1】～【その3】では、2つの受け取り方ができると思ひます。



【その1】は、「どういう方法で来るの？」と交通手段を聞いているという意味 or 「あなたは来るな」という意味。【その2】は友達であることを確認、強調しているという意味 or 「あなたは友達ではない」という拒絶の意味。【その3】では、「もう気にしなくていいよ」という意味 or 「突き放して怒っている」という意味。みなさんは、どちらの意味で受け取りましたか？

今回の3つの例を見ても、受け取り方は人それぞれだと思ひます。人によって、受け取り方が変わってしまうことで、相手との関係が悪くなり、トラブルになることもあります。例えば、やりとり【その3】では、Aさんが、Bさんの返信を「突き放して怒っている」と受け取った場合、Aさんは、謝っているのになぜ許してくれないの？と疑問に思ふかもしれません。また、謝ったのに、まだ怒っているのなら、もう知らない！と逆にAさんが怒ってしまう状況が生まれるかもしれません。どちらともとれる返信の仕方では、Bさんの思いとは違う方向に話が進んでしまう可能性もあります。

では、こういった誤解をなくすためには、どうすれば良いのでしょうか？メールの内容を工夫するといったことも必要だと思ひますが、たとえば、これが、直接会って顔を合わせた中でのやりとりだった場合はどうでしょうか。同じ言葉でも、その思いはきちんと伝わり、誤解を招くことはないのではないかと思ひます。メールやラインでのやりとりは、便利だとは思ひますが、自分の思いを相手にきちんと伝えるためには、直接会って話をする。このことが大切なように思ひます。みなさんは、どう思ひますか？



道徳の取り組み内容

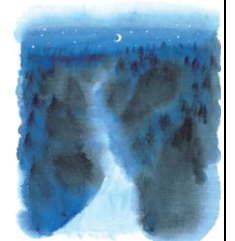
◎1年生：「山に来る資格がない」



教材 宿泊行事で浮かれ、夜更かしをしてしまった5人の生徒は、翌朝、やっとの思いで山頂にたどり着くも、すばらしい眺望を楽しめず、何度も転びながら下山する。疲れきって休んでいるときに、班長から「山に来る資格がない」と言われてしまう。

- ルールはときどき嫌になることもあるけれど、それを守らないとどうなるのか知ることができた。やっぱりルールは大切だ。
- みんなでルールを守って、楽しんで、やるべきことをやる。きちんと目的をはたせる、そんな転地学習にしようと思った。

◎2年生：「夜は人間以外のものの時間」



教材 作者が1970年代の中ごろに、九州のほぼ中央の山村を訪れたときの出来事として書かれている。「夜は人間以外のものの時間だから、人間はできるだけ家の中でひっそりとすごしていなければいけない」「人間が空間を独占してはいけない」といった言葉から、自然との関係について考える。

- 人間は、自然を破壊したり、人間のためとして色々な事を変えているのではないかなと思ひました。人間は自然や人間以外の動物とともに生きているということを忘れていないかなと思ひました。
- 人間は自然とともに生きていて、自然なしでは生きていけない。自然の気持ちは分からないけれど、生活を支えてくれる自然に感謝し、人間中心と考へないような行動が大事だと思った。

◎3年生：「平和な世界を築くために一番伝えたいこと」



教材 日本は唯一の被爆国として、全世界の中心となって平和を訴え、平和を築くことが責務となっている。平和な世の中を築くために今一番大切なこと、伝えたい思いについて考える。

- 自分の価値観だけではなく、その人たちのありのままを受け入れるように普通を基準とする考へ方を少しずつ変えていきたい。また、戦争は絶対やってはいけないという意思を持ち、それを他の人にも発信していくことが大切だと思ひました。
- 戦争の恐ろしさ、悲惨さ、そして、平和の大切さを知り、その上で戦争はもう二度とおこしてはならないものだということ、そして、その種は身近にあって、それをなくしていかないといけないということを伝えていきたいと思ひます。
- 戦争をやめてほしいということを伝えていきたい。戦争は多くの人の命をうばったり、苦しめたりするので何の得もない。これは戦争に限らず、差別や犯罪、イジメも同じ。これからは戦争をせず、相手の気持ちを考へてほしい。

